



# 明倫

舞鶴市立明倫小学校

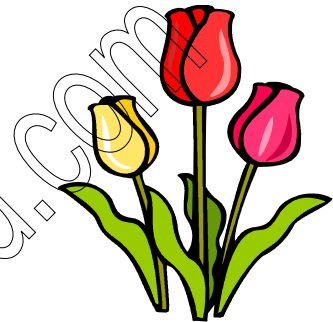
令和2年1月31日



暖かい冬ですが・・・

暖冬の影響が様々な場所に出ています。スキー場などはたいへんな損失で営業できていない場所も多くあるようです。スキー場に関係する宿泊施設も客がほとんどなくたいへんな状況のようです。また、雪が積もらないと山に水を蓄えていないことになるので、今年の夏など農作物等への影響も心配しなくてはなりません。雪かきをしないで助かると喜んでばかりではいけないようです。

1年生が秋にチューリップの球根を植えて、毎日様子を見ていますが「芽が出てきた。」と喜んでいます。チューリップは低温刺激を受けないと花芽がつきません。寒い時期をある程度の期間過ごさないと花芽ができないのです。このように、寒さが刺激となって花が咲く植物はたくさんあります。サクラも寒さの刺激が必要なので、今年のような暖冬だと桜の開花がうまくそろわないのではないかと心配する方もあります。



子どもにも同じように、必要な時期に様々な刺激が必要だと思っています。様々な刺激が心や体の幹となり枝となって成長していくと考えます。子どもによって成長するための刺激の種類は違うかもしれませんし、必要な時期は違うかもしれません。しかし、刺激を受けることで成長することは間違いのないと思います。

子どもに必要な刺激は何か、見極めながら体験させたいですね。

校長 池田 弘一

## ネット社会

コンビニの近くで子どもがゲームをしているという光景を見かけることがあるそうです。コンビニにはWi-Fiの電波がとんでいて、その電波を利用してインターネットのゲームをしている子どももいるようです。インターネットのおかげで、私たちの生活は確かに便利になりましたが、よくない影響も出ています。簡単に書き込みができるので、何気なく書き込んだ言葉が大問題になることもあります。小学生がインターネットとうまく付き合うためには、保護者の管理下でないとむずかしいです。どんな使い方をすればいいのか、家でも話題にしてください。

いつもお願いしておりますが、学校の様子をSNS等に掲載することのないようお願いいたします。